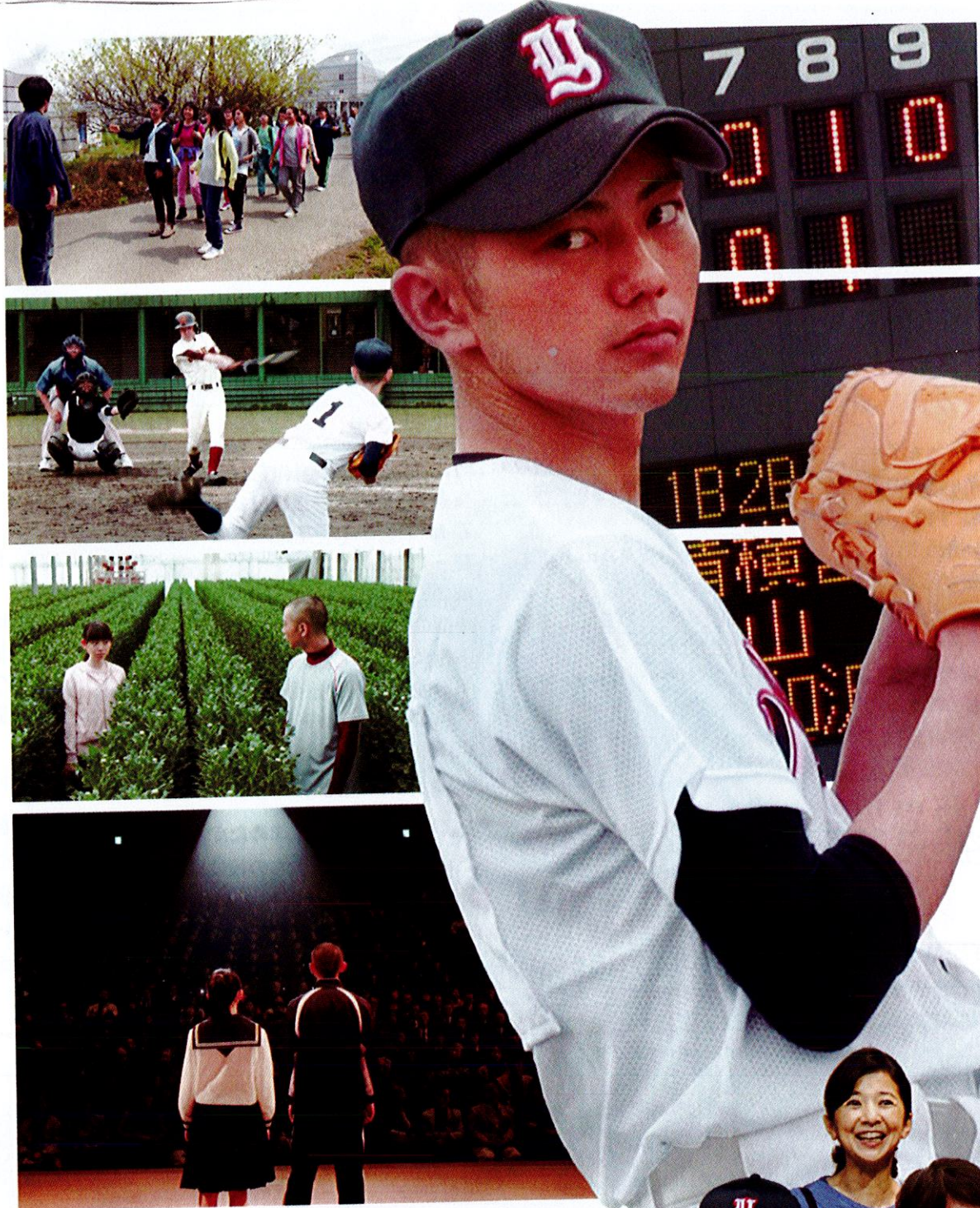


忘れないで欲しい! どんなんことがあっても君たちへの応援団がいることを!



# 野球部員、演劇の舞台に立つ!

渡辺佑太郎

舟津大地 川龍石駿平 山田慎覇 柴田杏花 佐々木萌詠 芋生悠 山田杏奈 鹿毛喜季 田中奈月  
林遣都 宇梶剛士 宮崎美子

監督：中山節夫 原作：「野球部員、演劇の舞台に立つ!」竹島由美子（高文研刊）

文部科学省特別選定  
一般劇映画 少年向き／青年向き

上映日時 3月29日（金）午後2時～ 韮崎・ニコリ。多目的ルーム  
3月31日（日）午後2時～ 甲府・県立図書館・多目的ルーム

入場料 中・高生は無料（裏面を参照）

主催；無料塾・タダゼミ 090-1430-3743

後援；山梨県教育委員会、山梨日日新聞社、山梨放送、朝日新聞甲府総局

甲子園への道なかば——なぜ3人の野球部員は演劇部へ？最後に明かされる衝撃の事実とはいったい…  
実話の原作をもとに構想10年！大人と若者をつなぐ青春のメッセージ！





## その時までは 普通の高校球児だった…

福岡県南部の強豪・八女北高校野球部。チーム内での熾烈なポジション争いを繰り広げながら、春の選抜甲子園出場を目指し日夜猛練習に励んでいた。だが、まさかの敗退に、チーム内はギクシャクし始めていた。そんな折り、エースの望月から中心選手は突然、監督から演劇部に参加するよう命令される。反発する野球部員たち。一方の演劇部でも野球部員の突然の参加に不満が爆発する。課せられた舞台の演目はボクシングのチャンピオンを目指す若者の物語り。厳しい演技指導に戸惑う望月たち。夏の甲子園予選突破に向けて練習に専念したい彼らだったが、あることがきっかけで、先輩たちが経験した哀しい傷跡を知ること…。

## 若者の心を描いた感動の実話！

竹島由美子の実話原作をもとに構想10年、ベテラン中山節夫監督がメガフォンを取り、ついに待望の映画化。いまを生きる若者の心に沸き上がる不安、希望、熱い思い、そんな彼らを精一杯理解して応援している大人たちとの絆を、瑞々しい映像で描いている。

主演の望月には渡辺佑太郎が抜擢され、高校生役を体当たりの演技で熱演。その他、舟津大地、川籠石駿平、柴田杏花など、明日の映画界を担う若手のホープが勢揃い。加えて林遣都、宇梶剛士、宮崎美子らの芸達者たちがガッチリと脇を固め、観る者に感動を呼ぶ青春のメッセージを伝えている。

### 佐藤忠男さん (日本映画大学名誉学長)

**良い映画だ** この映画を見ていると私の青春をまざまざと思い出す。いつも夢を見、しかし不安であり、自分と違う美点を持つ友を探し求めている。自分が今日あるのは、あの年頃、自分とは違う良さを持った友を、仲間を、先輩を、

教師を積極的に探し求めたからであると思う。中山監督はこういう確実に若者たちの役に立つ地道な映画をこつこつと創り続けてきた人である。この作品など、その長年の経験が映画の艶になって輝いている。とくにこんどは青春というものが持つ気負いと、それに伴う恥じらいとが良いバランスで表現されていて、すがすがしいほどだ。



蕪崎会場；3月29日（金）13：30開場・蕪崎交流センター・ニコリ

甲府会場；3月31日（日）13：30開場・甲府市・県立図書館

入場料；中高生は無料。

（一般の方で無料塾・タダゼミにご協力いただける方は募金受付）

主催；無料塾・タダゼミ 090-1430-3743

後援；山梨県教育委員会、山梨日日新聞社、山梨放送、朝日新聞甲府総局